

令和5年度  
社会福祉法人 上天草市社会福祉協議会事業計画書

## 1. 基本方針

現在の社会構造は少子高齢化や人口減少、経済格差に伴う貧困問題や地域社会の絆の崩壊など、多様化した課題への対応が求められる中、新型コロナウイルス感染症の収束の兆しが未だ見えず、生活様式さえも変わってきている。

このような中、人と人、人と社会がつながり、一人ひとりが生きがいや役割をもち、助け合いながら暮らしていくことが出来る「地域共生社会」の実現に向けて、地域福祉事業の推進を図る。

また、市において、既存の相談支援の取り組みを活かしつつ、地域住民が抱える複雑化・複合化した支援ニーズに対応するための支援体制として、属性を問わない相談支援、多様な参加支援、地域づくりに向けた支援を一体的に行う「重層的支援体制」の整備も求められている。

これらを踏まえながら、今年度より5か年計画で作成された「第4期上天草市地域福祉計画・地域福祉活動計画」を基に「住み慣れた地域で安心して暮らせる支え合いのまち 上天草」の実現に向け、市や地区社会福祉協議会をはじめ、区長、民生委員児童委員、各種団体等と連携・協働し地域福祉推進に取り組む。

## 2. 重点目標

(1) 第4期上天草市地域福祉活動計画の着実な実践と評価

- ① 小地域ネットワーク活動の充実と未設立地域への早期設立を促進し、安心・安全なまちづくりを推進する。
- ② 17地区社会福祉協議会を中心に、住民と共に地域の生活課題の解決に向けた取り組みを支援する。
- ③ 地域福祉向上を図るため、住民のニーズと声を反映した事業を展開する。
- ④ 市と協働して、事業の取組の進捗状況の把握と評価を行う。

(2) 市及び県社協の委託事業を受託し地域福祉活動を推進する。

(3) 本会の組織基盤の強化と広報活動の充実を図る。

(4) 地域福祉の拠点となる施設を管理し、各種の福祉事業に取り組む。

(5) 地域福祉活動の活性化に向け、地域福祉に携わる人材の育成を推進する。

(6) 介護保険事業（居宅介護・訪問介護事業）の経営を分析し、事業継続の有無を検討する。

### 3. 法人運営事業

法人及び事業運営の財源不足が課題となっており、財源確保を考えていかなければならない。本会では、これらの状況を踏まえて、今後、進むべき方向性と課題を検討するとともに、県、市、県社協との連携を図り、社協の存在意義を高めていくために必要な事業を実施する。

#### (1) 社協組織及び活動体制並びに支所体制の充実・強化

運営の透明性を確保する事や組織経営のガバナンス（管理体制の整備）を強化していく事も求められている。

これに伴い、本会も公共性・自主性を備えた民間福祉団体として、健全な法人運営と機能の充実を図る必要がある。そのため、理事会及び評議員会の適正な組織と職員の体制づくりや法人運営、事業活動上の問題点・課題に機敏に対応し、各支所の充実強化を図る。

- ① 役員、職員の研修会実施及び会議等の開催
- ② 県市町村社会福祉協議会連合会への参会
- ③ 各種団体の助成や支援を含めた活動促進及び研修会等の実施
- ④ 本所及び各支所との連絡調整及び連携の促進
- ⑤ 老人福祉センター管理運営の効率化と有効な活用
- ⑥ 民児協を含む社会福祉に係る福祉団体等との連絡調整及び連携
- ⑦ 組織・事業活動の情報提供として、広報誌及びホームページの充実

#### (2) 経営基盤(体制)づくりのための財源の確保と確立

社協は、地域福祉を推進する中核的な組織として、行政からの補助・受託事業にとどまらず、これまで以上に地域の福祉・生活課題に即応した福祉活動の開発・実践に、率先して取り組むことが重要である。

予算に占める自主財源の割合がきわめて低い状況を改善するため、社会福祉法人としての自立性と主体性を高め、受託事業による収入源の確保に努める。また、今後も安定した公的支援の確立を図る。

- ① 会員制度の明確化及び拡充
- ② 寄附金等使途の明確化及び寄附金税制の周知による財源確保
- ③ 財政の将来を展望した財政調整基金の確保
- ④ 事務処理及び人事配置の効率化による経費等の削減
- ⑤ 各種受託事業の締結及び推進
- ⑥ 事業運営の透明性の向上
- ⑦ 共同募金委員会との連携、募金運動の積極的な展開

### (3) 介護保険サービス事業等の分析・検討

介護保険制度において、各種サービスの事業の推進するとともに、将来を見据え、介護保険サービスセンターの分析・検討を図る。

- ① 居宅介護支援事業所としての各種事業の実施
- ② 訪問介護及び日常生活支援総合事業の実施
- ③ 障害福祉サービスにおける居宅介護事業の実施
- ④ 障害福祉サービスにおける同行援護事業の実施
- ⑤ 介護職員の資質向上と人材確保

## 4. 福祉活動推進及びその内容

### (1) 高齢者福祉の推進

超高齢化に伴い地域住民相互の見守りや支え合いにより、高齢者がなるべく要介護状態にならず、自立した生活を送っていただくための取り組みを進める。

- ① 小地域ネットワーク事業による見守りの充実
- ② 認知症地域支援推進員事業（多職種連携会議、認知症協力応援隊員養成講座の実施）及び認知症サポーター養成講座、オレンジカフェ等の活動協力
- ③ 離島「湯島」高齢者支援として、つどい処よんなっせ、ふれ愛サポート湯島事業、離島高齢者見守り事業の実施及び支援
- ④ 介護予防に向けた取り組みとして、あっぷあっぷさろん等の実施及び支援
- ⑤ 福祉出前講座（指導員派遣事業）、レクリエーション研修の実施及び支援
- ⑥ 高齢者スポーツ大会の実施及び支援
- ⑦ 生活支援コーディネーターによる、地域の情報収集、地域資源の発掘、ネットワークの構築に向けた取り組み
- ⑧ 高齢者いきがい支援事業（かもめでさろん）の実施

### (2) 障がい児（者）の福祉の推進

障がい児（者）の誰もが、地域の中で一緒に生活をし、社会参加を促せるよう自立と社会参加を目指し、事業を推進する。

- ① 上天草市日中一時支援事業の実施
- ② 福祉有償運送事業（移動支援事業）の実施
- ③ 朗読ボランティアによる広報等の朗読CD貸出事業の継続と拡大

- ④ 上天草市身体障害者福祉協会への支援と援助
- ⑤ その他関係団体等の事業活動への支援と援助

### (3) 児童・ひとり親家庭の福祉の推進

- ① ファミリー・サポート・センター（子ども預かり）事業の実施と会員の拡大
- ② 上天草市子ども会連絡協議会及び関係団体への支援
- ③ 主任児童委員との密接な連絡調整と連携
- ④ 上天草市ひとり親家庭の会への支援と共催事業の実施
- ⑤ その他関係団体等の事業活動への支援と援助

### (4) 福祉ボランティアの推進

- ① ボランティアセンターの機能強化と個人及び団体の登録促進
- ② 災害ボランティア養成講座事業の実施
- ③ 災害ボランティアセンター運営協力員養成講座事業の実施
- ④ 上天草市ボランティア連絡協議会への運営と支援
- ⑤ ボランティアに関する研修会への参加促進
- ⑥ ボランティア活動保険への加入促進
- ⑦ 上天草市ボランティア連絡協議会との共催による傾聴ボランティア養成講座の実施
- ⑧ 共同募金並びに災害等の街頭募金活動への参加要請と協力
- ⑨ 県及び天草地域ボランティア連絡協議会への参加及び協力

### (5) 福祉教育と啓発の推進

豊かな人間性の形成と育成のため、学校・家庭・地域との連携を取りながら、事業を推進する。

- ① 本会のボランティア協力校への助成支援
- ② 児童生徒向けのワークキャンプの実施
- ③ 児童・生徒への認知症サポーター養成講座事業の実施
- ④ 子どもと高齢者の交流会事業の実施
- ⑤ その他福祉教育に関する情報提供及び支援

## (6) 地区社協と小地域ネットワーク事業の推進

行政及び関係機関並びに福祉団体との協力を得ながら、住民のニーズを常に正確に捉え、地域に密着した福祉の連携づくりを目指し、事業を推進する。

- ① 17地区社協単位での地域座談会開催による地域の困り事の把握及び活動への支援と協力
- ② 小地域ネットワーク推進員の会議及び推進員大会の実施
- ③ 小地域ネットワーク事業における民児協及び地域役員との連携

## (7) 地域福祉及び在宅福祉の推進

本会が推進する福祉活動は、県、市、住民、関係機関が協働して推進する地域福祉と在宅福祉によって成り立っている。人と人のふれあいや地域の助け合いを目指し事業を推進する。

- ① 地域福祉・在宅福祉活動の活性化と推進
- ② 生活福祉資金貸付事業の推進及び相談員の設置
- ③ 日常生活自立支援事業（権利擁護）の推進及び実施
- ④ 金銭管理サポート事業の実施
- ⑤ 成年後見人事業の推進及び実施
- ⑥ 災害見舞い及び行路者（病人）への支援
- ⑦ 介護職員初任者研修の実施
- ⑧ 福祉相談所、子ども何でも相談所の実施
- ⑨ かみあまくさ生活相談支援センター（生活困窮者自立支援事業）の充実及び他関係機関との連携
- ⑩ 上天草市民生委員児童委員協議会連合会の事務局運営と連携